

ご存知ですか？「感震ブレーカー」

～電気火災防止に感震ブレーカーを～

地震後に発生することが多い火災の原因の多くには、電気が関わっています。このような電気火災を防止するため、鳥取県では感震ブレーカーの設置促進に取り組んでいます。



[感震ブレーカーは地震発生時に皆さんを守ります]

感震ブレーカーは、地震を検知する信号が震度6等の設定値以上になった場合に、ブレーカーを遮断します。火災を防止するために、ブレーカーを落とそうと地震後に建物の中に戻るのは非常に危険です。感震ブレーカーが設置されていれば、自動的に電気を遮断できます。多くの家庭に設置されれば、その地域の防火対策にもつながります。

[電気火災の原因]

1. 器具の破壊・破損による直接発火



2. 通電状態等による発熱・発火



3. 再送電時による発熱・発火

